

山行報告書

通算山行No	N 0・673 - 裕野001	報告者	後藤 隆徳
年月日	94・02・27 (日) 快晴暖かし		
山行名	裕野麗峰ハイ・パインクラブ（仮称）結成記念山行		
山名	大丸山 (570m)・大平山 (588m)		
標高差	蒲原～大丸山 ≠ 500m	困難・危険度	特になし
走行距離	電車利用（往復約1500円）	自然度	かなり人工的
コース及びタイム	02/27 (日) 蒲原駅発 9:00 - 霊光禪寺 9:30 - 大平山 11:45 ~ 12:35 - 実相寺 14:25 - 富士川駅 15:00		
参加者・役割分担	CL後藤、菊池、山本、秋山菊、鎌木和、子供1名、水落、羽蝶、秋山和、 関野、大庭石、横谷、大庭清、竹内、小池、杉山 以上16名		
02/27	<p>裕野麗峰ハイ・パインクラブ（仮称）で初めての山行。前夜雨が降っていたが、朝は無風快晴のピーカンだった。</p> <p>蒲原駅で下車するとホームの脇にサクラが咲いていた。体操をし打合せを済ませ出発。今日はいつものコースでなく、蒲原町のカンバンに従った。ところが、東名を潜るかんじんの所にカンバンがなく、10分程度行き過ぎてしまった。大庭さんが地元の人に丁寧に道を聞いてくれた。</p> <p>分岐に戻ると道は一本だった。30分歩いたので、靈光禪寺で休憩する。眼前に大きな駿河湾が広がっていた。再び歩き出すと「サクラエビ」を干していた。見てみると「紅粉」で赤く染めたりしている。話を聞いてみると、何とエビはフィリピン産で元は白色だった。お好み焼きなどに使うそうだ。これでは本当に「サクラ」（にせもの）エビだ！と思つたのは私だけか・・・。アハ</p> <p>天気は良かった。暖かく、優しい風が頬にそよぐ。海は光り、そして、みんなは「みかん狩り」を楽しんでいた・・・。</p> <p>中でも○○さんのみかんが一番うまかった。「うまいんだなー、これが」として、皆さんのが、今日何故「帽子」をかぶって来たのか、鈍い私にはようやくその時分かったのです。</p> <p>25Kgの「とん汁」が重かったので、菊池さん、山本さんにも背負ってもらった。もつとも、お酒の重みもかなりの部分を占めていたが・・・。</p> <p>日当たりのよいところにはレンゲなども咲いていた。峠から南アのジャイアンツが輝いていた。松林をグングン登ると大丸山着。素晴らしい展望だった。子供のお腹が空いた様だったが、大平山までがんばる。</p> <p>大平山の広場で交流会。自己紹介などをする。コンロをガンガン炊いてとん汁を作る。昨日私が女房の手を借りずに仕込んだものだ。誰も言ってくれなかつたが、ママアマアの味と思った。</p> <p>気が付くとお酒が沢山回りに出てきた。嫌だったが、帰りに重いので片付けました。おかげでハイになってしまった。</p>		
その他	1、自然林が少なく残念だった。 2、大平山のトイレは使えなかった。 3、		